

**製品名: CD74 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08451**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	33kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD74
別名	CD74; DHLAG; HLA class II histocompatibility antigen gamma chain; HLA-DR antigens-associated invariant chain; Ia antigen-associated invariant chain; li; p33; CD74
遺伝子 ID	972.0
SwissProt ID	P04233
免疫原	抗血清はヒト CD74 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

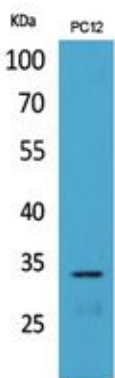
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、クラス II 主要組織適合性複合体 (MHC) に結合し、免疫応答における抗原提示を制御する重要なシャペロンとして機能します。また、サイトカインであるマクロファージ遊走阻止因子 (MIF) の細胞表面受容体としても機能し、MIF がこの遺伝子によってコードされるタンパク質に結合すると、生存経路と細胞増殖が開始されます。このタンパク質は、アミロイド前駆体タンパク質 (APP) と相互作用し、アミロイド  $\beta$  ( $A\beta$ ) の産生を抑制します。異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。 [RefSeq 提供、2011 年 8 月]、機能:ペプチドを含まないクラス II アルファ/ベータヘテロダイマーを合成直後に複合体内で安定化させ、複合体を小胞体からクラス II のペプチドローディングが行われる区画に輸送することにより、MHC クラス II 抗原の処理において重要な役割を果たします。、類似性:1つのチログロブリンタイプ 1 ドメインを含みます。、サブユニット:3つのアルファ/ベータ/ガンマヘテロトリマーで構成されるノナマー。、

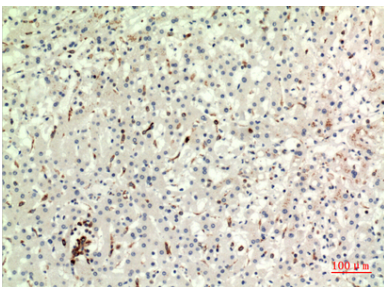
## 研究分野

抗原の処理と提示;

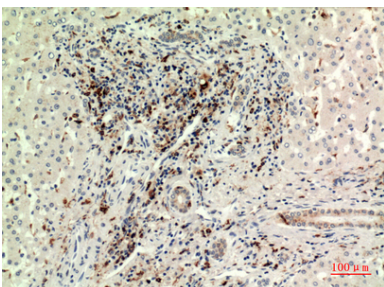
## 画像データ



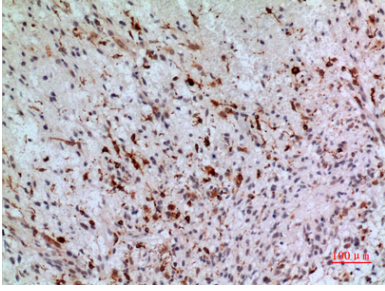
CD74 ポリクローナル抗体を用いた PC12 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



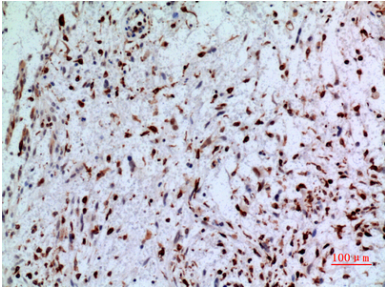
パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された